

競 技 注 意 事 項

- 2020年 日本陸上競技連盟競技規則により競技を行う。
- 感染症対策に関して
 - (1)無観客大会とするので一般の方の観戦はできない。(メインスタンド観客席は選手控え場所とする)
 - (2)当日、体調チェック表の提出がない場合は出場することができない。
 - (3)集団での応援や声掛けは禁止する。
 - (4)手指消毒やマスクの着用（競技時以外）を心がけること。
- 招集について
 - (1)種目によって招集開始時間及び招集完了時間が異なるので、競技時間表で確認すること。
 - (2)招集所は以下の場所に設けるので注意すること。

トラック競技	招集所(第1ゲート外)		
フィールド競技	投てき	第2ゲート(1500mスタート付近)外	
	跳躍	幅・三段・高	第4ゲート(100mスタート付近)
		棒高	競技地点(現地)
混成競技	1日目のハードル種目のみ招集所で行い、以後3種目は現地招集とする。 2種目目以降は、競技開始20分前までに競技地点(現地)に集合のこと。		

*競技場内への誘導(入場)は行わないので、各自で各競技地点に移動すること。

- (3) 招集は必ず本人が行い、代理人による招集は認めない。招集時間に遅れた者は出場を認めない。
同時刻に他種目に出場する場合は、その旨をあらかじめ招集所に申し出ること。
 - (4) 電子機器類の競技場内への持ち込みを禁止する。(携帯電話、ミュージックプレーヤー等)
招集所で持ち物をチェックする。
 - (5) リレー種目は、オーダー用紙を招集完了時刻の1時間前までに招集所に提出すること。(全てのラウンドにおいて提出すること)棄権する場合は、その旨を口頭で招集所へ連絡すること。
(オーダー用紙は招集所及びTICに用意する)
 - (6) リレー種目は4人のユニフォームを揃えること。招集所でチェックする。
4. 競技について
 - (1) トラック競技
 - ・不正スタートは1回で失格になる。
 - ・フィールド競技と兼ねる者は、トラック競技を優先とする。但し、その場合は必ずフィールド審判員に申し出て許可を受けること。
 - ・短距離走では競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーン(曲走路)を走る。
 - ・800m以上の種目は招集所において腰No.カード(レーンNo.)を受け取り、右腰やや後方に着用すること。レース終了後、係員に返却のこと。
 - ・競技運営上、1500m以上の競技について競技運営上支障が出た場合は、競技を中止させることがあるので審判の指示に従うこと。
 - ・リレーのマーカーは主催者が準備した物を使用すること。
 - ・スパイクのピンは、9mm以下のものを使用すること。
 - ・800m以上の長距離種目での厚底シューズは新規ルールを適用する。招集所でチェックする。
 - ・100mから800mまでの競技、ハードル競技、各リレー競技はすべてAB決勝を行う。ただし、参加人数によっては行わない場合もある。

(2) フィールド競技

- ・走高跳、走幅跳、三段跳のピットは、メインスタンド側より A ピット、B ピットとする。
- ・走高跳、棒高跳以外の種目は 3 回の試技のあと、上位 8 名の競技者にて 3 回の試技を行う。
- ・三段跳の踏切板は男子 11m、女子 9m とする。
- ・投てきの練習は、競技開始前に主競技場内で実施する。それ以外の練習を厳禁とする。
- ・スパイクのピンは、9 mm 以下のものを使用すること。(走高跳は 12mm 以下とする)
- ・跳躍競技のバーの上げ方(当日の天候や状況により、審判長判断で変更する場合あり)

	練習			開始				
〈男子走高跳〉	1m45	1m60	1m75	1m50	1m55	1m60	1m65	以後 3 cm・・・
〈女子走高跳〉	1m30	1m40	1m50	1m35	1m40			以後 3 cm・・・
〈男子棒高跳〉	2m90	3m40	3m90	3m00	3m20			以後 10 cm・・・
〈女子棒高跳〉	1m90	2m40	2m90	3m40	2m00	2m20	2m40	以後 10 cm・・・
〈男子混成走高跳〉	1m35	1m50	1m65	1m40	1m43			以後 3 cm・・・
〈女子混成走高跳〉	1m15	1m30	1m45	1m20	1m23			以後 3 cm・・・

※1 位決定の為のバーの上下 〈走高跳〉 2 cm 〈棒高跳〉 5 cm

※原則として 1 本目全員計測等の配慮は行わない。

- ・計測ライン(当日の天候や状況により、審判長判断で変更する場合あり)

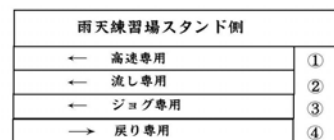
〈男子走幅跳〉 5m50	〈男子三段跳〉 11m00	〈男子砲丸投〉 10m00	〈男子円盤投〉 22m00
〈女子走幅跳〉 4m50	〈女子三段跳〉 9m00	〈女子砲丸投〉 10m00	〈女子円盤投〉 22m00

(3) 表彰について

- ・個人は 1 位に賞状とメダル、2～8 位には賞状を授与する。
- ・所属対抗は男子総合、女子総合、男女総合の優勝チームに賞状とトロフィを、2～8 位入賞チームには賞状を授与する。また、それぞれの総合優勝チーム監督には、監督賞を授与する。
- ・B 決勝の結果は、各種目表彰や所属対抗の対象としない。
- ・全国ランキング表彰は、10 位まで賞状を授与する。(全国ランキング集計後に授与)

5. 競技場について

- (1) 競技場内へは、出場する選手以外の立ち入りを禁止する。(メインスタンド 1 階の入場は ID カード着用者のみ)
- (2) 競技場・スタンド席とも汚さないように気をつけ、ゴミは各チームで責任をもって持ち帰ること。
- (3) 更衣室は TIC で使用許可書をもらい、使用のこと。
- (4) 貴重品等、持ち物の保管は各自で責任を持つこと。
- (5) 横断幕は芝生スタンド及びバックスタンドの手摺のみ可能とする。(最前列は禁止)
- (6) 直線競技の選手は、ゴール後第 1 ゲートよりメインスタンド外周通路を通り退場すること。その他のトラック競技の選手は、ダッグアウト通路を使用せずにスタート位置に戻ることに。(天候によっては変更あり)
- (7) 防水塗装保護のため、2 階コンコースへベンチを設置する場合は粘着テープの使用は禁止する。またスタンド入口側(トイレ側)は非常用通路とするので、ベンチの設置は禁止する。タープテント等の簡易テントの設置は、バックスタンドのみ可とする。
- (8) 補助競技場内でのチームベンチの設置は禁止する。



オールウェザー部分をベンチに使用する事を禁ずる

6. 雨天練習場については下記を守ること。

- (1) 右図を参考に各レーンの使用方法を守ること。
- (2) オールウェザー一部分上、また第 2 ゲート第 3 ゲートからすぐの約 10m 程度にはチームベンチを設置することを禁止する。
- (3) 旧補助競技場側アスファルト通路部分はベンチとして使用を認める。

7. その他

- (1) 競技会での怪我は応急処置のみで、以後の責任はもたない。
- (2) 本競技場での練習はトラックのみ次の時間で使用が出来る。1 日目 8 : 00～8:50 2 日目 8 : 00～9 : 00